



## R4年度のゴール 修了式を迎えます

春の訪れを感じることができるようになりました。17日に6年生が卒業し、明日はいよいよ今年度のゴールである修了式を迎えます。今年度もコロナ感染防止のため、学校の教育活動にいくつかの制限がありましたが、子どもたちはコロナ禍を吹き飛ばすような意欲で学習活動に取り組み、一人一人が力を伸ばすことができました。また、ときわファイブの中の「人を大切にする子」の育成に重点を置いた結果、子どもたちが仲良く協力して学習したり生活したりする場面も増え、「みんなが楽しい学校」に向け前進することができました。明日の修了式では、担任か修了証が手渡されます。3学期の頑張りや1年間の学校生活をお子様と一緒に振り返っていただき、頑張ったことやできるようになったこと、挑戦したことなど話し合うなかで、進級に向けて新たな目標をもつことができれば素晴らしいと思います。4月からの新学期に向け、楽しく有意義な春休みが過ごせますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

### 卒業式 131名の子どもたちが立派に巣立っていきました



3月17日、131名の6年生が、6年間の努力の証である卒業証書を手に常盤小学校を巣立っていきました。今年度は、来賓の皆様や在校生代表も参加した卒業式となりました。呼びかけでは、6年間の思い出と感謝の気持ち、そして新しい世界に巣立つ新たな決意が聞かれました。特にこの1年間、登校班の班長、縦割り班や委員会のリーダーなど、常盤小学校のよきリーダーとして活躍してくれました。6年生を送る会では、優しさや頼もしさをもった6年生に対して、たくさんの感謝の言葉が贈られました。下級生に優しく接したり、挨拶や掃除などあたりまえのことにも徹底して取り組んだりする凡事徹底、様々な学校生活の中でのリーダーシップは、これまで常盤小の伝統として受け継がれてきました。こうした伝統に加えて、今年は特に「人を大切にする」ことや「協力して学習をすすめる」ことなど新しい常盤小の伝統として6年生が全校のお手本となってくれました。

卒業式のはなむけの言葉では、「なりたい自分」に近づくために勇気や自信をもって「一歩、前へすすもう」という趣旨の話をしました。小学校での活躍を誇りに思い、自信をもって「新しい一歩」を踏み出してほしいと思います。6年生の活躍を「チーム常盤」で祈っています。

### 6年生から引き継いだバトンを胸に 頑張る5年生！

卒業式の前日、5年生は会場となる体育館をはじめ、学校中を分担して清掃してくれました。一生懸命活動する姿に、4月から最高学年を迎える自覚を感じました。卒業式では、在校生を代表して8名の5年生児童が6年生にお別れの言葉を告げることができました。20日からは、登校班の班長、そして新しい常盤小学校のリーダーとして頑張ってくれています。6年生からのバトンを確実に引き継いだ5年生の姿を頼もしく思います。春には新1年生も入学します。最高学年としての活躍を期待しています。



### トルコへの災害支援募金贈呈式

15日、市役所でトルコ災害支援募金贈呈式が開催されました。贈呈式では、児童会代表の6年生児童が、総社市長に募金を贈呈しました。この募金は、被災したトルコの人々の支援のため、児童会が全校に呼びかけ空き缶を回収して現金に換えたものです。同じように募金活動を行った市内の6小中学校と共に贈呈式に臨みました。総社市ではこの募金でLEDランタンを購入し、停電が続いている地域の人々の支援を行うとのことでした。みなさん一人一人の協力が大きな力となりました。ご協力ありがとうございました。



### 1年間のご協力・ご支援 大変ありがとうございました

コロナ禍の続く1年で、運動会や学習発表会、参観日など通常の形で開催することができず、大変ご心配をおかけしました。こうした中でも、子どもたちはクラスの仲間と共に一生懸命学習に取り組んで力を伸ばすとともに、楽しい思い出が数多くできたのではないかと思います。こうした成果は、常盤小学校の教育活動に対して、思いを同じくしてご協力・ご支援いただいた保護者の皆様のおかげであると感謝申し上げます。また、日々の検温や体調管理、感染予防などにつきましても感謝申し上げます。1年間本当にありがとうございました。今年度の成果と課題をしっかりと分析し、「なかよく かしくく たくましいときわっこ」の育成に向け取り組んでいければと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。